



市議会議員 上田由美子 68-2106 Fax 68-2146



参議院議員 井上さとし



前衆院議員 藤野保史

2023年度予算案の概要

2023年度予算(案)で、市民のみなさんの要望が取り入れられた項目について紹介します。

所得に関わりなく3万円に

高齢者補聴器購入費用助成金を上限3万円(従来は2万円)とし、非課税世帯の要件を廃止します。20万円2022年12月に年金者組合小矢部支部が「対象者をもっと広げて欲しい」と要望した内容が実現します。所得にかかわらず、補聴器購入費の2分の1が3万円まで助成されます。上田由美子市議も9月議会で質問していました。

補聴器助成

【市民の喜びの声】

市長が直ぐに動いてくださったのですね。まさに朗報です。(市長に申し入れた年金者組合のTさん)

通院も18歳まで窓口無料に

子ども医療費助成事業では、通院医療費助成を高校生にまで拡充し、18歳まで入院・通院とも窓口無料になります。上田由美子市議が昨年9月議会で取り上げ、市長から「令和5年度からスタートしていきたい」との答弁を引き出していました。993万円

子ども医療費

お出かけ安心賠償保険

認知症高齢者お出かけ安心賠償保険に全額公費で加入します。認知症の人が起こした事故で、家族に損害賠償責任が問われる場合に備えるものです。「認知症の人と家族の会」富山県支部の要望が実ります。上田市議も12月議会で取り上げていました。4万9千円

有機で拓く持続可能な農業を



有機で拓く持続可能な農業を求める全国農民運動連合会小矢部支部と、子どもたちに安全な給食を願う新日本婦人の会小矢部支部が呼びかけて、有機農業を地域に

パート労働者などの労働条件向上へ パートタイム・有期雇用労働法の周知・活用を

パートタイム労働法は、パートタイム有期雇用労働法に改称され、2021年4月からすべての事業所で施行されています。この法律では、パートタイム・有期雇用労働者のあらゆる待遇について、不合理な待遇差を設けてはならないとしています。例えば、基本給について同一労働同一賃金を求め、通勤手当も通常の労働者と同じ支給を求めています。また、通常の労働者へ転換する機会を整えるために次のことを事業主に求めています。

- 通常の労働者を募集する場合、その募集内容をすでに雇っているパートタイム・有期雇用労働者に周知する。
- 通常の労働者のポストを社内公募する場合、すでに雇っているパートタイム・有期雇用労働者にも応募する機会を与える。
- パートタイム・有期雇用労働者が通常の労働者へ転換するための試験制度を設ける。
- その他通常の労働者への転換を推進するための措置を講ずる。

これを多くの人に知らせ、活用することで労働条件を向上させ、生活安定やワークライフバランスを促します。



環境センター 入退場車の混雑解消へ向け一歩

環境センター管理費では、施設の配置を見直し、市環境センターの入退場車の混雑解消を図るための基本計画を策定します。220万円

ハトムギの商品開発、販路拡大

生産調整推進対策事業費の中で、ハトムギ等6次産業化支援事業補助金が計上され、ハトムギの商品開発や販路拡大を目指します。150万円



単独浄化槽撤去したら12万円補助

合併処理浄化槽(戸別に設置する浄化槽で、トイレだけでなくすべての生活雑排水をきれいにする)整備事業の中に、単独浄化槽(トイレのみを水洗化する)の撤去等に対する補助の拡充が盛り込まれます。1673万6千円(合併処理浄化槽整備事業補助金の全体)

下水道事業計画区域以外の区域で合併処理浄化槽を設置する人に、国の補助制度を活用して、合併処理浄化槽設置整備補助金に、次の単独浄化槽撤去・宅内配管再利用の補助金を上乗せします。下水道事業計画区域内の下水道未整備区域でも市単独分は、補助します。

- 単独浄化槽撤去費用を 9万円から12万円に引き上げる
- くみ取り槽の撤去には 9万円補助
- 単独浄化槽または汲み取り槽からの転換による浄化槽設置に伴う宅内配管工事には 30万円補助
- 単独浄化槽の雨水貯留槽への再利用には 9万円補助

単独浄化槽を設置している家庭では、トイレが水洗化されているので不便を感じませんが、生活雑排水を浄化処理できないので環境には悪影響があります。そこで、日本共産党は、2005年6月議会で、「既設の単独浄化槽を撤去、または有効利用に係る工事費に対する補助」をつくるよう提案して以来、繰り返し市議会でその実現を求めてきました。